



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年10月27日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
薬務水道課	献血運動推進係	柴田 裕一	内線 3428
			直通 058-272-8295
岐阜県赤十字血液センター		野村 雅之	FAX 058-271-5731
			代表 058-272-6911

～若年層献血者の増加に向けた取組み～
キッチンカーによる献血啓発活動を実施します（2回目）

県では、若年層献血啓発事業「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」の一環として、若年層の利用が多い施設等に献血バスを配車し、主に10代から30代の若者に対して献血への協力を呼びかけています。

今回、イオンタウン大垣に献血バスを配車し、県学生献血ボランティアによる献血協力の呼びかけを行うほか、東海学院大学管理栄養学科のキッチンカーを献血バス付近に配置し、同大学の学生から献血者に対してお菓子・ドリンク等の提供や栄養相談を行います。

記

1 日 時 令和5年11月4日（土） 9時30分から11時30分まで
13時00分から16時00分まで

2 場 所 イオンタウン大垣
(大垣市三塚町丹瀬 463-1)

3 内 容

- (1) 「岐阜県学生献血ボランティア」(献血啓発活動に関心のある大学生又は高校生)による献血への協力の呼びかけ
- (2) 東海学院大学管理栄養学科のキッチンカーによる献血カフェの実施
 - ・献血者に学生が考案した鉄分豊富なお菓子やドリンク等を提供
 - ・若年層が献血を通じて自身の健康管理に意識が向けられるよう、栄養と検査値の相談コーナーを設置し、学生が管理栄養士、臨床検査技師の有資格教員と共に貧血予防レシピ等を配布

【参考】

○県学生献血ボランティア活動について

- ・令和5年9月末時点で、大学生335人、高校生52人、5団体が登録。
- ・毎月、岐阜献血ルームアクティブG周辺とマーサ21の献血会場において、献血への協力を呼びかけている他、年2回、学生独自のキャンペーンを企画・実施。
- ・県が開設したインスタグラムの公式アカウント「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」において、献血に関連したメッセージ等を発信。



インスタグラム県公式アカウント
未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ



○東海学院大学管理栄養学科の取組みについて

- ・大学で学んだ知識を生かし、地域住民へ健康でおいしい料理を食べてもらおうと令和3年度からキッチンカー「管理栄養学科 Kitchen」の運営を開始。
- ・令和4年度から「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」の学生献血ボランティア活動に参画し、献血啓発活動を積極的に実施。

